

# 茶の新梢をやさしく守る

環境にやさしい  
新タイプの  
浸透性殺虫剤

# ウララ<sup>®</sup> DF

®は登録商標



チャノキイロアザミウマ



チャノミドリヒメヨコバイ



コミカンアブラムシ



ツマグロアオカスミカメ

## ウララDFの特長

### 茶のウンカ・スリップス等が高い効果

ウララDFは、茶の新葉を食害するチャノキイロアザミウマ、チャノミドリヒメヨコバイ、ツマグロアオカスミカメ、コミカンアブラムシに対して高い殺虫効果があります。

### 新しい系統の殺虫剤

ウララDFは既存剤の何れとも異なる新規な作用性を持っています。既存剤の効果が低下した害虫にも高い効果があります。

### 新芽被害防止効果に優れる

ウララDFは、新葉を食害するチャノキイロアザミウマ、チャノミドリヒメヨコバイを防除し、高い新芽の被害防止効果があります。

### 高い浸透移行性

ウララDFは、高い浸透移行性を持っています。新梢が伸長する茶葉生育期の防除に適しています。

### 優れた残効性と耐雨性

ウララDFは葉内で適度な安定性を持ち、十分な残効性があります。また、有効成分が散布後速やかに葉内に取り込まれるため、降雨による流亡での効果を減じることが少なく、耐雨性も良好です。

### 天敵・有用生物に対する影響が少ない

ウララDFは、カブリダニ類、寄生蜂などの天敵やクモなどに悪影響がほとんどないため、ハダニやカイガラムシの異常発生を誘発する可能性が低い薬剤です。

## 適用害虫と使用方法(抜粋)

※本内容は平成29年11月8日付の登録内容に基づいています。

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量 (10アール当り)	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	フロニカミドを含む 農薬の総使用回数
茶	チャノキイロアザミウマ チャノミドリヒメヨコバイ ツマグロアオカスミカメ	1,000~ 2,000倍	200~400ℓ	摘採7日 前まで	1回	散布	1回
	コミカンアブラムシ	2,000倍					

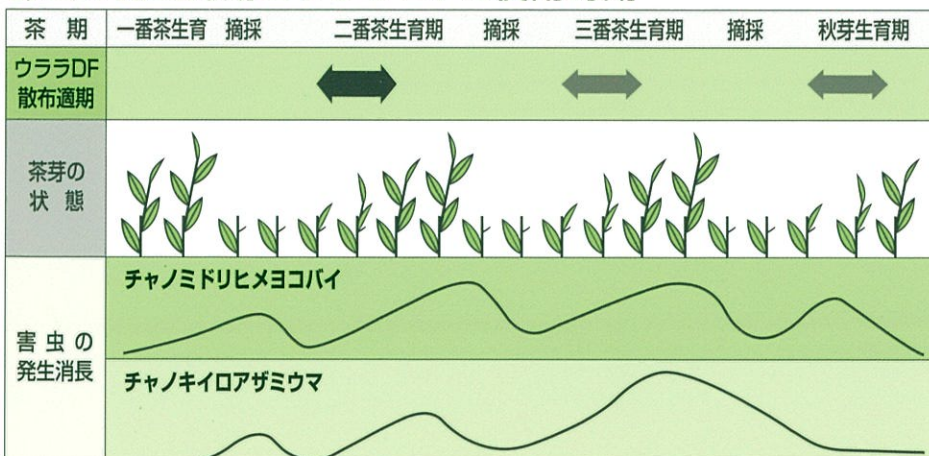
その他、りんご、なし、もも、ネクタリン、小粒核果類、ぶどう、いちご、きゅうり、なす、トマト、ミニトマト、レタス、非結球レタス、メロン、ばれいしょ、ねぎ、ずいか、キャベツ、はくさいなどに登録があります。

## 上手な使い方

- 本剤は浸透移行性・浸透性に優れ上位展開葉にも効果を示しますが、散布は作物全体に十分にかかるよう丁寧に散布してください。
- 萌芽期～生育期の使用で、高い茶芽被害防止効果があります。

効果の発現は遅効的ですので、害虫が死亡脱落するまでに2～5日程度かかります。

## 害虫の発生時期とウララDFの使用時期



ウララDFは萌芽期～生育期に使用してください。

## ⚠ 使用上の注意事項

- 使用液量は対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせ調節してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
- 眼に対して刺激性があるので、眼に入らないように注意してください。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 魚毒性等…この登録に係る使用方法では問題ありません。
- 保管…密封し、直射日光をさけ、食品と区別して冷涼・乾燥した所に保管してください。

- 使用前にラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。

ラベルを持って正しく使いましょう!

適用作物、薬量(希釈倍数)、  
使用時期、使用回数を守りましょう  
石原は「食の安全」を大切にします